

※“目的税”の使い道

税の種類	使用する目的	金額	割合	
都市計画税	下水道事業（都市計画事業）	1,270万円	92.6%	
	地方債償還額	101万円	7.4%	
	合計	1,371万円	100.0%	
地方消費税（引き上げ分）	社会福祉	母子・高齢者福祉 など	3,764万円	53.4%
	社会保険	国民健康保険特別会計繰出金 など	1,704万円	23.9%
	保健衛生	健康増進対策 など	1,634万円	22.7%
	合計	7,102万円	100.0%	

※目的税：一定の政策（目的）に使われることが、あらかじめ決められている税金。

基金と町債の残高（平成29年3月末現在）

基金残高合計	30億5,657万円	町債残高合計	121億7,706万円
◇おもな内訳		一般会計の町債	71億9,566万円
財政調整基金	11億136万円	公共下水道事業債	28億3,964万円
施設整備基金	10億5,219万円	水道事業債	12億8,768万円
		病院事業債	8億5,408万円

各会計別

会計別	歳入決算額	歳出決算額	一般会計事業別
一般会計	65億5,322万円	64億6,745万円	議会費 5,311万円 総務費 16億3,966万円 民生費 12億9,863万円 衛生費 12億6,768万円 労働費 604万円 農林水産業費 1億8,492万円 商工費 3億522万円 土木費 3億8,445万円 消防費 2億2,411万円 教育費 2億7,128万円 災害復旧費 5万円 公債費 8億3,229万円
特別会計			
国民健康保険	13億2,866万円	13億1,293万円	
公共下水道事業	3億6,579万円	3億6,579万円	
介護保険	13億9,158万円	13億9,078万円	
後期高齢者医療	1億4,166万円	1億4,132万円	
企業会計			
病院事業	収益的 28億761万円 資本的 1億6,242万円	25億7,923万円 2億4,030万円	
水道事業	収益的 3億3,607万円 資本的 2,427万円	2億8,199万円 1億7,908万円	

財政構造指標

	28年度	27年度	26年度	早期健全化基準	財政再生基準
過年度からの推移					
経常収支比率	89.0	89.4	90.5	—	—
実質赤字比率	(▲ 1.27)	(▲ 2.26)	(▲ 2.71)	15.0	20.0
連結実質赤字比率	(▲ 31.62)	(▲ 27.19)	(▲ 24.08)	20.0	40.0
実質公債費比率	7.4	8.9	10.9	25.0	35.0
将来負担比率	88.9	94.0	99.1	350.0	—

平成28年度

まちの家計簿

総務課 ☎52-3600

平成28年度一般会計・特別会計および企業会計の決算が、議会で認定されましたので、その概要をお知らせします。なお、掲載してあります金額は、紙面の都合上、万円単位で表示しています。

収入

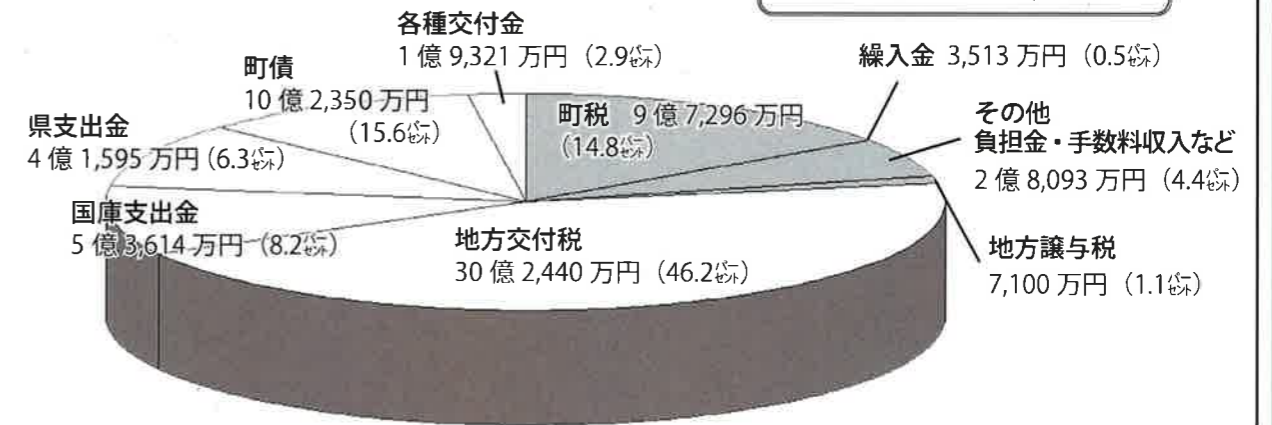
一般会計 歳入 65億5,322万円

※切り捨て

- 自主財源（町税、繰入金、その他）
 - ・・・12億8,902万円（19.7%）
- 依存財源（地方交付税、国県支出金など）
 - ・・・52億6,420万円（80.3%）

町税収入の内訳

町民税	3億7,097万円
固定資産税	5億158万円
軽自動車税	2,301万円
町たばこ税	6,369万円
都市計画税	1,371万円



支出

一般会計 歳出 64億6,745万円

- 義務的経費（人件費・扶助費・公債費）
 - ・・・23億2,985万円（36.0%）
- 投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）
 - ・・・11億2,819万円（17.5%）
- 經常的経費（物件費・維持補修費・補助費など）
 - ・・・20億857万円（31.0%）
- その他（投資および出資金・貸付金・繰出金など）
 - ・・・10億84万円（15.5%）

